

# NCAC<Net Computing Academy>事例のご紹介

## 株式会社NHKメディアテクノロジー様

開催日： 2018年3月9日(ベーシック&ビジネスモデル)/ 3月14日(セールス&マーケティング)

研修期間： 1.5日間

参加人数： 11名

講師： 津田 邦和

## 目的と課題

### 「お客様に頼られるMTを目指す！」

世の中のITシステムは、多くがクラウド化される傾向が鮮明となっている。ただし、それらにはメリットがある一方でメリットを得られない場合もある。そこで、クラウドの構造の理解とメリットが発生する条件や環境を理解することが必要となる。今回の研修によってクラウドのメリットを確実に獲得し、有効に活用するための提案及びアプローチを可能とする。

## プログラム

### ■1日目 | NCACベーシック&ビジネスモデルコース

#### テキストによる研修

##### 【プログラム】

1. コンピュータとネットワークの基礎
2. ネットコンピューティングの概略
3. ネットコンピューティングのビジネスモデルと特徴
4. クラウドの構造の詳細と重要事項
5. クラウドを活用した応用サービスの広がり  
＜質疑応答・気づきのシェア＞



### ■2日目 | NCACセールス&マーケティング

#### テキストによる研修+販売ロールプレイング

##### 【プログラム】

1. クラウドによるITマーケットの変化
2. クラウドのメリットとリスク
3. クラウドサービス準備のプロセス
4. 業務システムのクラウド提案手順
5. クラウドの事例
6. モバイルクラウド市場とシステムモデルの概略

##### 【実践】 ロールプレイング&ディスカッション

※営業とお客様に分かれて習得したスキルを活用しクラウド販売を行います。

＜質疑応答・気づきのシェア＞



# 研修を受けて

## 企画者の感想



山口 貴広 様

基幹システムのクラウド化に備え、クラウドサービスに於ける運用担当者の役割について検討していました。そこで今回の津田様の講義では、クラウドの構造やメリット、リスクを中心としたクラウドの根幹部分についての理解を深めることを主眼に置いた研修内容になりました。

受講者の多くからクラウドに対するモチベーションアップの感想が聞けたことにより、今後のクラウドへの取組みについて手ごたえを感じることができました。

## 受講者の感想

- ・研修を受講してデータセンターのスペックの資料の見方が変わった。受講して本当に良かったと思った。今後は相手と有益なディスカッションができる。今後大きなシステム改修があった時には、メーカーへの技術評価にMTがパワーシフトした形で携われると感じた。
- ・テキストベースでありながら、MTメンバーのレベルを考慮し、講義を進めていただけたのがとても良かった。
- ・業務に役に立つ内容が多く、これからクラウドの重要性が増していくので非常にためになった。
- ・クラウド導入のメリット、リスク、モデルの選定、DCの要件ポイントなど、ここでしか聞けない講義で大変ためになりました。自分の言葉で話す難しさを知りました。
- ・今回の講義を受けてクラウドの具体的なイメージできた。これから業務でクラウドを導入する機会が増えると思うので、今回の講義を受けていない先輩などに講義の内容を伝えて、上手くプロジェクトを進めていきたい。
- ・ロールプレイングで、メリットとリスク、サービスの利点を自分の中で消化しないと提案できないので、テキストはバイブルとしたい。
- ・クラウドへのイノベーションがあって、我々が中心となってやっていくという目標ができて刺激になった。
- ・もう少し早く受講したかったと思える程、有意義な内容でした。
- ・SaaSとPaaSについて、利用者にとって費用や導入のしやすさでメリットはありますが、データの保守性やサポートの不備、セキュリティ面などでデメリットがあることを知った。先生にご教授いただいた複数のチェックポイントを活用し、今後、自社のクラウド化の際、適切な選定ができるよう今回の講習を生かしたい。

(その他、感想を頂戴しました。)

## コメント

この研修の特徴は、クラウドの本質を学ぶという側面を含んでいることです。そのためこれまでの受講者（類似の内容で5000人以上に研修を実施）の多くから「このような研修は初めて受けた」「クラウドのことが初めて分かった気がする」という感想が寄せられています。IT世界では、とかく「プログラミング手法」や「サーバの組み方の手法」など、多くが小手先の手法についての研修・教育が実施されています。しかし、なぜクラウドを導入するのかと、それがどういう構造や要素から得られるのかを科学的に理解しないと、枝は見ても木をみることができなくなってしまう、様々な形態で「行き詰る」ことがあります。ぜひ、この研修から利用者と社会に有効なクラウドコンピューティングが展開されることを期待します。

